

## エピローグ epilogue



近年、予防歯科の大切さがマスメディアで取り沙汰されるようになり、ますます予防へ邁進していくと考えられます。メディアを通じて理解を深め、情報を得た患者さまは目的意識を持って歯科へ来院するようになり、「本物を見抜く力」が養われていくことはとても良い傾向であると思います。

予防という観点は、口腔内のみならず全身への健康意識向上にも繋がり、歯科衛生士に求められることも増え、歯科衛生士人生が色濃く深く、より素晴らしいものになっていきます。「患者さまの利益とは何か?」「本物とは何か?」そのために、「私たち、歯科衛生士に何ができるのか?」どんなお手伝いできるのか?」…おこがましいですが毎日のように考えています。炎症のコントロールは感染源の除去を徹底的に行い、病気を治し、健康に導いていくことだと思いますが、そもそもなぜ病気になったのか?ただ治すだけでなく、患者さん自身が病気になったという事実に向き合えるよう気付いて頂くためにサポートすることが大切であり、病気になった生活習慣を見つめ直し、生活改善していかないとはいけません。「治せる歯科衛生士」を目指すためには、「知識」「技術」「人間力」どれも欠けてはいけないと臨床経験を積むにつれ、その思いは強くなる一方です。

患者さまへ行動変容を求めるだけでなく、一人一人に対応や言葉掛けを変えながら、寄り添うこと。そして知識、技術、人間力すべてを高め続けていく努力をしていきたい。そして、それらを一人でも多くの方に、「歯科衛生士の素晴らしさ」を伝え続けていきたいと思っています。

歯科衛生士になって20数年、様々な転機がありました。ご縁と人との出会いによって少しずつ歯科衛生士の仕事にのめり込むようになりました。今まで出会って下さった全ての皆様、いつも支えてくれるDH Pro.セミナー講師・スタッフに心から感謝しています。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 最後に

本書を執筆するにあたり、木村秀仁先生(岡山県保険医協会歯科部会長)より「DH Pro.セミナー」の講師依頼を頂いた当初から、準備、計画、執筆をして参りました。プライベートで産休育休時期と重なったことが功を奏し、本書と向き合うことができました。DHPro.セミナーの受講生や参加医院の院長先生を第一に考え、常に建設的なアドバイスを下さる木村秀仁先生をはじめ、岡山県保険医協会歯科部会の役員の方、事務局の皆様にご場をお借りしまして深く御礼申し上げます。

山崎 瑞穂

### 著者略歴

1997 岡山歯科衛生専門学校(現)朝日医療大学卒業  
2007 スウェーデン イエテボリ大学研修 NPO日本歯周病学会 認定歯科衛生士取得  
2010 フリーランス歯科衛生士 MIZUHOスタイル開設  
2014 スタディグループ母の会発足

2016 岡山県保険医協会 主催 「DH Pro.セミナー」開講  
同年 MIZUHOスタイル主催 「DH Pro.School」アドバンスコース開講  
同年 日本医療減菌機器学会第二種減菌技士取得  
2017 香川県保険医協会 主催 「DH Pro.School」開講

2018 株式会社DH Pro.School設立 NPO日本臨床歯周病学会 認定歯科衛生士取得  
2019 フィンランド、スウェーデン研修  
所属 日本歯周病学会 日本臨床歯周病学会 日本医療機器学会 日本歯科衛生士会 日本ヘルス歯科学会 歯科衛生士スタディグループ母の会

### 参考文献

- (1)特定非営利活動法人日本歯周病学会, 歯周病と全身の健康, 第1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2016, 88-91.
- (2)Taylor GW, Burt BA, Becker MP, Genco RJ, Shlossman M, Knowler WC, Pettitt DJ:Severe Periodontitis and risk for poor glycemic control in patients with non-insulin-dependent diabetes mellitus. J Periodontol, 67:1085-1093, 1996.
- (3)特定非営利活動法人日本歯周病学会, 歯科衛生士のための歯周治療ガイドブック, キャリアアップ・認定資格取得をめざして, 医歯薬出版株式会社
- (4)Saito T, Shimazaki Y, Sakamoto M:Obesity and periodontitis. N Engl J Med, 339:482-483, 1998.
- (5)特定非営利活動法人日本歯周病学会, 歯周病と全身の健康, 第1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2016, 16-23, 92-95.
- (6)特定非営利活動法人日本歯周病学会, 歯周病患者における抗菌療法の指針2010, 第1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2010, 34-35.
- (7) Kornman KS, Loe H:The role of local factors in the etiology of periodontal diseases. Periodontol 2000, 2:83-97, 1993.
- (8)Pihlstrom BL, Mchugh RB, Oliphant TH, Ortiz-Campos C:Comparison of surgical and nonsurgical treatment of periodontal disease. A review of current studies and additional results after 6 1/2 years. J Clin Periodontol, 10:524-541, 1983.
- (9)Magnusson I, Lindhe J, Yoneyama T, Liljenberg B:Recolonization of a subgingival microbiota following scaling in deep pockets. J Clin Periodontol, 1:193-207, 1984.
- (10)Caffesse RG, Sweeney PL, Smith BA. Scaling and root planing with and without periodontal flap surgery. J Clin Periodontol:13, 205-210, 1986.
- (11)牧野 明 [著] 歯周基本治療で治る! 歯周基本治療で治す!, 医歯薬出版株式会社, 2013.
- (12)小西 昭彦, 新田 浩, 牧野 明, 茂木 美保 編集委員 [共著] DHStyle増刊号/育もう! 歯周病検査力/株式会社デンタルダイヤモンド社, 2011.
- (13)鷹岡 竜一, 牧野 明編 [著] 歯界展望別冊, 根分岐部病変臨床対応とエビデンス, 医歯薬出版株式会社, 2015.
- (14)沼部幸博, 貴島佐和子, 土屋和子 [編著], デンタルハイジーン別冊/歯周病を治すSRPできる歯科衛生士のスキルと知識/医歯薬出版株式会社
- (15)特定非営利活動法人日本歯周病学会 [編] 歯周病の診断と治療の指針2007, 第1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2007, 19-20.
- (16)特定非営利活動法人日本歯周病学会 [編] 歯周病の検査・診断・治療計画の指針2008, 第1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2009, 14-17.
- (17)特定非営利活動法人日本歯周病学会 [編] 歯周病学用語集, 第2版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2014.
- (18)特定非営利活動法人日本歯周病学会 [編] 歯周治療の指針, 2015.
- (19)月星 光博, 岡 賢二 [共著] 歯周治療の科学と臨床, クインテッセンス出版株式会社
- (20)デンタルハイジーン別冊/歯周治療レッスンブック, 医歯薬出版株式会社
- (21)デンタルハイジーン別冊/歯周病を治す, 医歯薬出版株式会社
- (22)天野 敦雄 [著] あなたの知識は最新ですか? 歯科衛生士のための21世紀のペリオドントロジーダイジェスト, 改訂版, クインテッセンス出版株式会社

### 歯科衛生士のためのレベルアップ・スタディーガイド

著者/山崎 瑞穂(株式会社DH Pro.school代表) 編集協力/岡山県保険医協会歯科部会 TEL (086) 277-3307  
定価/ 5,800円(税別) 6,380円(税込) 発行日/初版 2016年6月29日 第2版 2016年7月29日 第3版 2020年12月10日

本書の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は著作権者が保有しています。本書の全部または一部につき、無断で転載、複製複製、電子的装置への入力等をされると著作権等の権利侵害となる場合があります。本書の無断複製は著作権法上の制限事項を除き、禁じられています。本書の複製複製を希望される場合は、その都度事前に右記へ連絡して許諾を得てください。  
E-mail:dh\_proschool@yahoo.co.jp TEL/FAX (086) 239-7456